

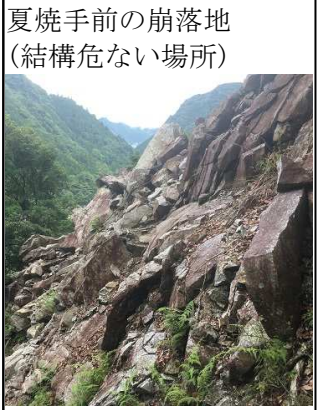
7 月度 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">例会</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">個人</span> 山行報告書		報告者	神戸	参加 メンバー	CL: 神戸
		報告日	7/13		
山 域	愛知-静岡県境	山行日	2017 年 7 月 1 日 (土)		
山 名	浜松市天竜区				

山行目的	低山ハイキング(愛知県境踏破)	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	-----------------	--------------------

配布先  
集会:12  
山行: 1  
リーダー  
原紙: 集  
会担当者



7/1 曇り  
4:20 中部天竜駅 P 発  
5:10 佐久間ダム  
6:15-35 矢岳山尾根の  
コルから鉄塔巡視道往  
復 休憩  
8:00 猿が鼻南の沢 休  
憩  
崩落地とヒルとの闘い  
10:20 夏焼トンネル手前  
10:40 大嵐(おおぞれ) 駅  
着  
11:45 愛知県側県道の県  
境手前 300m で崩落の為  
引き返し  
12:50 大嵐駅に戻る  
13:47 大嵐駅発  
14:12 中部天竜駅着



〈山行報告〉 3年ぶりに愛知県境の旅を再開した。地図上は中部天竜駅(140m)から佐久間ダム(270m)の車道を歩き、電力館を横目にし、閉鎖された林道に行くハイキングだったが、使われない林道の末路は大沢岳で知っている。道に土石が崩落し、橋げたも落下している危険性がある。念のためのロープは持ってきたが、今回は使わなかった。日の出前に中部天竜駅の駐車場を出発、1時間しないうちにダムの東に着き、電力館方面に歩いた。初めのうちは閉鎖されているものの車の通った跡があり、意外に整備されていると思った。しかし行程も半分を過ぎ、愛知県側の猿が鼻という半島状の近くまで来ると、道の沢筋は崩落の跡が続き、平らなところも落ち葉でいっぱいだった。鹿を見ることが多くなり、いやな予感がして、ズボンの裾をめくると彼の小動物が取付いていた。スパッツもヒル避けも持っていなかったのでライターで炙って取り除くもずっと落ち葉の道で必ず取付かれるという始末で、結局夏焼トンネル前の舗装道で裸足になってすべてを取り除くまで計 10 か所やられてしまった。気分の良いものではないので、梅雨時に低山に行く方は対処を勧める意味で長々記述した。この日は朝から湿度が高く、1.5kmある夏焼トンネルの中はガスで見通しが 5m程。一度も車は通らなかったが来たら車の側も驚いただろう。トンネルを抜けて、大嵐駅に着いた時はほっとした。アルプス登山でも行程後これほど安堵したことはない。次回は八嶽山を

県境沿いに行くつもりなので下見しようとしたところ、これまた土砂崩れで道は崩壊していた。行けないことはなかったがもう 20km 以上歩いていたので、又今度の機会にということで大嵐駅に戻った。秘境駅ファンが数名いたが言葉を交わす気力もなく。ただぼんやりしていた。それにしても 10 時 17 分の次の豊橋行が 13 時 47 分で秘境を感じる場所だった。



〈リーダー所見〉(所見)皆さんに藪山を勧めるつもりはなく、オリジナルな登山を求めて実施しておりその記録である。この地域の登山対象は八嶽山と日本ヶ塚山である。後者は登り甲斐のある山だが、数年前に熊が出没したらしい。また哺乳動物が多い山は吸血動物も多いと肝に銘じたい。

確認  
(リーダー)  
袖  
17/7/11  
戸  
作成  
(報告者)  
神  
17/7/11  
戸